

種目【歴史】調査研究資料

調査項目	着眼点	調査の方法
1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性	<ul style="list-style-type: none"> 基礎的・基本的な知識や諸資料から調べまとめる技能を習得するための内容はどのようであるか。 上記の学習内容の程度や学習活動はどのようであるか。
	(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的な見方・考え方は、どのように取り上げられているか。 上記の学習内容に関する学習活動は、どのように取り上げられているか。
2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること	(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等	<ul style="list-style-type: none"> 社会的事象と社会生活との関わりについて主体的に学習するための内容や取扱いはどのようであるか。
	(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成	<ul style="list-style-type: none"> 個の興味・関心を広げるとともに、家庭でも問題解決的な学習の学習習慣が身に付く内容や構成はどのようであるか。
3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること		<ul style="list-style-type: none"> 地図・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用は、どの程度取り上げられているか。 現実の課題に関する社会的事象は、どのように取り扱われているか。
4 印刷・製本等にかかわること	(1) 教科書の重量やページ数	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の総ページ数、重量等はどのようであるか。
	(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が読みやすい文字等は、どのようであるか。(書体・配色・レイアウト等)
	(3) 上記以外の使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> 目次、索引、注、凡例等は、どのようであるか。

調査項目・着眼点の根拠
<p>■ 中学校学習指導要領 (平成 29 年告示)</p> <p>第 1 章 総則 第 1 2</p> <p>(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促す教育の充実に努めること。その際、生徒の発達の段階を考慮して、生徒の言語活動など、学習の基盤をつくる活動を充実するとともに、家庭との連携を図りながら、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること。</p> <p>■ 岐阜県教育振興基本計画 (2019 年 3 月)</p> <p>基本方針 3</p> <p>目標 11「これからの時代に求められる資質・能力」の育成</p>